

事例 35 思考展開シート

(1) 疾病や薬の副作用等の影響は考えられますか？

・認知症が進み、新しいことが認識できなくなっているのではないかと。

【質問】

現在服用している数種類の薬による副作用（倦怠感、緩下）との関連はいかがですか？

【回答】

・関連性は無いと思います。

(2) 身体的痛み、便秘・不眠・空腹等による苦痛の影響は考えられますか？

【質問】

現在は月に1回程度の入浴とのことですが、入浴前の状況に関して、排泄や睡眠、あるいは身体的な痛みなどの関連はいかがですか？

【回答】

・特に変わらないようです。

(3) 悲しみ・怒り・寂しさ等の精神的苦痛、また本人の性格等の影響は考えられますか？

・自由に暮らしてきているので、指摘されたり、指示されたりすることが嫌なのではないか。

・衣類を脱いだり、着たりすることが面倒なのではないか。

【質問】

本人にとっての自由な暮らしとは、どのような暮らしですか？

【回答】

・人や物に煩わされることなく、自分のペースで暮らしたい。

【質問】

これまでの職歴、役職等と、他人から指示されることに関する関連はいかがですか？

【回答】

・指示されたり、関わりを持たれたりすることを好まない。

(4) 音・光・味・臭い・寒暖等感覚的な苦痛を与える刺激の影響は考えられますか？

・新しい浴室の雰囲気、初めてのことで受け入れられないのかもしれない。

【質問】

脱衣場の温度との関連はいかがですか？

また、浴室ということで、音が響く、個人浴槽で静か過ぎる等、Aさんにとっての音に関する影響はいかがですか？

【回答】

・音に関する影響は考えられないように思います。

本人の言葉や状態
ワークシートC- に書いた、本人の言葉や行動を書き出し、関連のありそうな情報を整理してみましょう。

・「お風呂に入らなくても死なないよ。」
・「俺はいいから、他の人に声をかけてくれ。」
・入浴以外は、「快適だよ。何も言うことないよ。」と言う。

(5) 家族・介護者など周囲からの過剰、あるいは少なすぎる関わりの影響は考えられますか？

・入浴時、洗うことは出来ていても、まんべんなく洗う、髪を綺麗に剃るといったことができなくなってきていて、介護者に指摘されることが嫌なのではないか。

【質問】

「指摘」とありますが、具体的にどのような対応ですか？

【回答】

・「さん、まだ剃り残しがあります。背中はまだですよ。」

【質問】

個人浴槽になる前は入浴していたとのことですが、それまでと個人浴槽との比較による介護者との関わり方の影響はいかがですか？

【回答】

・1対1の関わりになり、煩わしいのでしょうか。

(6) 障害程度・能力の発揮に対して、住まい・器具・物品等物的環境による影響は考えられますか？

・新しい浴室は、風呂場に見えないのかもしれない。

【質問】

左上下肢不自由とのことですが、浴槽のまたぎや浴室内の滑りやすさ等、障害程度との関連はいかがですか？

【回答】

・関連は考えられません。

(7) 要望・障害程度・能力の発揮と、アクティビティー（活動）とのズレによる影響は考えられますか？

【質問】

現役で働いていた頃の活動量（発汗量）と現在の活動量との比較により、そのズレの影響はいかがですか？

【回答】

・無いと思います。

【質問】

これまでの生活では自分で洗濯をしていたようですが、洗濯物と入浴の関連はいかがですか？

【回答】

・地下の大浴場の時は、脱衣室と浴室が扉で分かれていたので、衣類の交換ができたが、新しい浴室はカーテンのみなので、脱いだ衣類を盗られると思っているのでしょうか。

(8) 生活歴・価値観等に基づいた暮らし方と、現状とのズレによる影響は考えられますか？

・これまでの生活歴から、個人浴槽の形は受け入れられないのかもしれない。

・入浴をする習慣が少なかった。

【質問】

普段の生活の中でAさんの仲間に対する気遣いは、どのような感じですか？

（入浴形態が変わり、それにスタッフも慣れていない状況から、遠慮していることは考えられますか？）

【回答】

・大浴場の時は、他の利用者のことを意識していたと思いますが、個人浴槽になり、もったいないという遠慮があるのでしょうか。

・結婚歴がないので、女性スタッフの関わりを受け入れられないのかもしれない。